



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 相模ゴム工業株式会社
コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部本部長 (氏名) 吉田 邦夫

TEL 046-221-2311

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,867	15.5	825	156.0	612	119.9	406	158.7
28年3月期第2四半期	2,482	7.4	322	32.3	278	21.1	157	8.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 248百万円 (268.3%) 28年3月期第2四半期 67百万円 (△64.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第2四半期	37.41	—	—	—
28年3月期第2四半期	14.46	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
29年3月期第2四半期	8,985	—	4,088	—	43.3	357.91	—	
28年3月期	8,882	—	3,949	—	42.1	343.85	—	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,888百万円 28年3月期 3,736百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
28年3月期	—	—	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,600	15.5	1,300	109.9	1,000	87.0	650	104.9	59.82	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	10,937,449 株	28年3月期	10,937,449 株
② 期末自己株式数	72,931 株	28年3月期	71,036 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	10,865,655 株	28年3月期2Q	10,868,368 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高による企業収益の下振れが懸念される等、景気は足踏み状態であり、また中国をはじめとした新興国や資源国等の景気減速に加え、英国のEU離脱問題等、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は28億67百万円（前年同四半期比15.5%増）、営業利益は8億25百万円（前年同四半期比156.0%増）、経常利益は6億12百万円（前年同四半期比119.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億6百万円（前年同四半期比158.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ヘルスケア事業

ヘルスケア事業は、ポリウレタン製コンドーム・サガミオリジナル0.01（ゼロゼロワン）の全国販売が好調に推移する中で、国内ではロック・フェスティバル“デッド・ポップ・フェスティバル”のスポンサーとして販売プロモーションを行い、輸出では東アジア及び東南アジアからのサガミオリジナル0.02（ゼロゼロツー）の順調な受注を受け、販売数量の拡大に努めてまいりました。この結果、売上高は21億35百万円（前年同四半期比24.9%増）、営業利益は9億26百万円（前年同四半期比99.6%増）となりました。

② プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、原料価格が低水準で推移したことにより、販売価格の下落の影響を受けましたが、短納期に対応した生産体制への取り組みや鮮度保持フィルム等の開発に着手し、収益の拡大を図りました。この結果、売上高は6億22百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益は77百万円（前年同四半期比77.9%増）となりました。

③ その他

その他の事業の入浴・介護サービス等の売上高は1億10百万円（前年同四半期比3.4%減）、営業損失は22百万円（前年同四半期は営業損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億2百万円増加し、89億85百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が5億11百万円増加し、現金及び預金が2億22百万円、有形固定資産が1億40百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ35百万円減少し、48億97百万円となりました。これは主に、長期借入金が4億68百万円増加し、短期借入金が4億96百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し、40億88百万円となりました。これは主に、四半期純利益が4億6百万円あったものの、配当金1億8百万円と為替換算調整勘定が1億25百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成28年5月18日に公表いたしました平成29年3月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年11月11日）別途開示の「平成29年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,022	1,129,980
受取手形及び売掛金	1,682,249	2,194,130
たな卸資産	894,102	947,456
繰延税金資産	45,803	47,111
その他	113,752	34,014
貸倒引当金	△58,733	△62,016
流動資産合計	4,029,197	4,290,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,043,504	2,078,137
減価償却累計額	△1,320,862	△1,323,246
建物及び構築物(純額)	722,642	754,891
機械装置及び運搬具	5,422,019	5,249,960
減価償却累計額	△2,815,921	△2,749,754
機械装置及び運搬具(純額)	2,606,097	2,500,205
土地	846,539	840,592
建設仮勘定	86,809	24,715
その他	216,900	216,588
減価償却累計額	△176,402	△175,182
その他(純額)	40,497	41,405
有形固定資産合計	4,302,586	4,161,811
無形固定資産	5,155	6,534
投資その他の資産		
投資有価証券	472,117	445,597
繰延税金資産	15,583	22,945
その他	86,331	82,531
貸倒引当金	△28,706	△24,927
投資その他の資産合計	545,325	526,146
固定資産合計	4,853,067	4,694,492
資産合計	8,882,265	8,985,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	566,914	467,250
短期借入金	3,335,140	2,838,580
未払法人税等	105,050	206,401
賞与引当金	68,598	81,634
その他	499,085	458,064
流動負債合計	4,574,787	4,051,930
固定負債		
長期借入金	—	468,000
役員退職慰労引当金	263,847	275,596
退職給付に係る負債	80,146	88,220
資産除去債務	5,311	5,311
長期預り保証金	400	1,400
その他	8,411	6,608
固定負債合計	358,115	845,136
負債合計	4,932,903	4,897,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	681,385	681,385
利益剰余金	3,077,186	3,374,993
自己株式	△22,729	△24,190
株主資本合計	4,283,279	4,579,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,839	176,689
為替換算調整勘定	△742,675	△867,830
その他の包括利益累計額合計	△546,836	△691,140
非支配株主持分	212,919	199,617
純資産合計	3,949,362	4,088,101
負債純資産合計	8,882,265	8,985,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,482,931	2,867,742
売上原価	1,542,933	1,440,495
売上総利益	939,997	1,427,246
販売費及び一般管理費	617,590	601,943
営業利益	322,407	825,303
営業外収益		
受取利息	2,764	1,546
受取配当金	6,402	6,894
作業くず売却益	8,123	7,494
その他	5,586	10,810
営業外収益合計	22,877	26,745
営業外費用		
支払利息	4,097	3,352
為替差損	62,549	236,030
その他	75	19
営業外費用合計	66,723	239,402
経常利益	278,561	612,646
特別利益		
固定資産売却益	90	—
特別利益合計	90	—
特別損失		
固定資産除売却損	109	928
投資有価証券評価損	10,692	—
特別損失合計	10,801	928
税金等調整前四半期純利益	267,850	611,718
法人税等	110,597	199,491
四半期純利益	157,253	412,227
非支配株主に帰属する四半期純利益	136	5,756
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,116	406,470

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	157,253	412,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,268	△19,149
為替換算調整勘定	△114,955	△144,213
その他の包括利益合計	△89,686	△163,362
四半期包括利益	67,566	248,864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,495	262,166
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,928	△13,302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

重要な設備投資

当社の平成28年9月30日開催の取締役会決議（投資予定額約40億円の新工場建設に関する決議）に基づき、当社及び当社連結子会社の相模マニュファクチャラーズ有限公司は、下記のとおり固定資産を取得する契約を締結いたしました。

1. 設備投資の目的

今後の海外展開の拡大に向けたグローバル生産体制の整備及びより一層の顧客ニーズへの対応と事業領域の拡大をはかるためです。

2. 設備投資の内容

内容	新工場建設予定地（平成28年10月4日契約） 医療機器の製造機械（平成28年10月7日契約）
資金調達方法	自己資金及び金融機関からの借入金

3. 設備の導入時期

竣工予定	平成30年4月
稼働予定	平成30年6月

4. 当該設備が営業・生産活動に及ぼす重要な影響

当該設備投資による業績への影響は、平成30年度以降となる見通しです。